

下田小だより

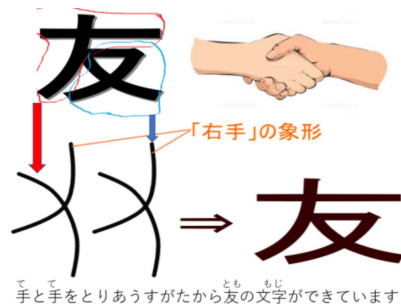
令和元年5月8日号 No 5
久留米市立下田小学校
校長 檜橋 関子

☆☆☆ 学校教育目標「よく学び、なかよく、やりぬく子どもの育成」 スローガン「チャレンジ！」☆☆☆

～ 10連休が終わり令和元年度のスタートです!～

4月27日(土)から5月6日(月)までの10日間。学校もカレンダー通り10連休となりました。連休前は家庭訪問期間で、保護者の皆様には大変お世話をかけました。家庭訪問で出されたご意見等については今後全職員で共通理解して取組を進めていきます。

さて、連休中に元号も令和に変わり学校も令和元年としてスタートをきることになりました。7日(火)は全校朝会で祝日について話をしました。また、6年生は9日、10日と修学旅行に行くので、憲法記念日の説明の中で「二度と戦争をしない」という平和への願いについても話しました。戦争というと身近に感じないと考え、今学校にいる友達を大切にする心が平和につながるという話をしています。「友」という漢字は右手と右手を取り合う形からできた漢字です。友だちがきつい時、つらい時、悲しい時、手を差し伸べ合える関係を作っていくことを学校生活でも大切にしてほしいと思います。6年生は3校合同で他校の友だちとも手を取り合い友情を深めてほしいものです。



今月のめあて「時間を守ろう」

5月のめあてについて武藤先生からお話がありました。5分前行動で始業時刻や授業開始時刻には席についておくことを約束しました。教室には戻っていても立ち歩いたりおしゃべりしたりする姿がありました。今月は改善されることを期待します。

～火災避難訓練実施～

7日(火)4校時に火災避難訓練を行いました。1年生は初めての避難訓練でした。まずは、新しい教室からの避難経路の確認と避難の仕方を身に付けることをめあてに実施しています。放送を聞いて素早く安全に避難することができました。避難の後は久留米広域消防本部三潁消防署や消防団から12名来ていただき避難訓練の仕方や、消火器の使い方を学びました。実際逃げ遅れた時の救助訓練の様子も披露して頂いています。さらに、南校舎にスモークマシンを使って煙の中の避難体験を行いました。実際の火事の際は煙による死亡が多いと聞きます。前後左右がわからなくなる恐怖と、息ができない苦しさを体験することで実際の火事が起きた時の緊張感が増したことと思います。まずは、火災を起こさないことが大切ですが、万が一のことがあっても命を自分で守れるようにしっかり訓練しておきたいと思っています。



消火器訓練や救助訓練など盛りだくさんの内容でした。

～今年も「スローメディアウイーク」の取組を行います。

下田小学校では毎月「スローメディアウイーク」の取組を行っており、生活リズムの見直しになっていると聞いています。今年も毎月第2週の一週間を「スローメディアウイーク」とし、テレビやゲーム、スマホ等を使う時間を減らし家庭学習や読書活動、家族とのふれあいの時間を作っていけたらと思っています。スマホを肌身離さず持っている若者が多くいます。スマホ依存症という病名まで出てきています。使ってはいけない物ではなく、上手に利用することを学ぶためには、時間のコントロールをする習慣が必要です。毎月取り組みながら子どもたち自身がメディアをコントロールできる力を育てていけたらと思っています。



